

改善されるまで何度でも指摘・提言を続けます！

平成24年度包括外部監査報告により明らかになった川越市の業務委託の現状は、2008年と変わらないものでした。当時私が一般質問で指摘した、委託業務を統括的に把握する部署がないこと、シルバー人材センターへの安易な業務委託は見直しが必要なことは（グリーンズ川越36号参照）、今回の包括外部監査でも大きな問題点として指摘を受けています。

下の表は、川越市の外部委託したときの契約方法と外郭団体との契約状況です。件数別でも、金額ベースでも**随意契約が多い**ことがわかります。また川越市では、委託先として外郭団体への割合が多

契約方法	件数	割合	支出額	割合
随意契約	1,138	66.59%	約6億4,351万円	69.65%
指名競争入札	395	23.11%	約8,359万円	9.05%
一般競争入札	159	9.30%	約7,092万円	7.68%
指定管理者	17	1.00%	約1億2,589万円	13.62%
合計	1,709	100%	約9億2,391万円	100%

く、金額ベースで全体の16.1%にもものぼります。中でもシルバー人材センターへの委託が多くなっています（左下表参照）。しかもシルバーへの委託は**全て随意契約で、長期間継続**されています。

区分	件数	割合	支出額	割合
(社)川越市シルバー人材センター	92	77.31%	3億6963万9181円	24.84%
(財)川越市施設管理公社	8	6.73%	6億6197万0303円	44.48%
川越都市開発(株)	7	5.88%	1434万232円	0.96%
(社福)川越市社会福祉協議会	6	5.04%	3億8211万6507円	25.67%
(社)小江戸川越観光協会	4	3.36%	2630万4605円	1.77%
(財)川越市勤労者福祉サービスセンター	2	1.68%	3392万2000円	2.28%
合計	119	100%	14億8829万2828円	100.00%

今回の包括外部監査では、**直営か委託かの検討**を行っていたと書類上確認できたのは、**1709件中1件のみ**で、他は明確な回答が得られなかったとあり、この点も以前と同じです。

委託業務を統括的に把握する部署が必要！

委託業務について市全体を把握している部署がないため、包括外部監査人が業務を把握するのに、全ての部署にアンケート調査をかけて情報を得たとのことでした。

各部署間でも互いの状況が分からないため、同じような業務でもまとめて委託契約することができず、**一括発注するスケールメリットも享受できない上、事業自体の整理統合もできません。**

ランニングコストを考え業者決定を！

過去の監査でも指摘されていたことですが、今回も包括外部監査人からは、初期導入業者を決めるときに、現行では導入費用のみを考慮して決めています。今後は導入費用+保守・維持・管理・廃棄といった総費用で決定すべきと指摘を受けました。

民間ではありえないことです。

安易なシルバーへの委託は見直しを！

包括外部監査報告では、シルバー人材センターへの随意契約での委託業務について、「当該業務は、当然に随意契約でシルバー人材センターと契約する」という発想を一度リセットすべきであると指摘され、長年にわたって、民間業者や他団体等の受注機会を奪うことがないようにすべく、同センターに委託する範囲を明確にした上で、ゼロベースで検討を行うべきであるとしています。

2008年に、障がい者施設でも請け負える業務があると私が例示した内容を、再び外部監査でも指摘されたこととなります。



掲 示 板	第24回川口けいすけ議会報告会
	日時：4月27日(土) 13時半～16時半 場所：東部地域ふれあいセンター 会議室2 内容：3月議会報告・その他活動報告、皆様からのご意見・ご質問、など。 * 報告会は後援会の集まりではありません。どなたでもお気軽にお越し下さい



ご意見・ご感想など、皆様の声をお聞かせ下さい。
★ グリーンズ川越配布ボランティア募集中！ ★
 提案型地域情報誌グリーンズ川越は、2003年より政治を身近にしていけるための活動の1つとして始め、2007年からは議員活動報告をプラスし、私の考え方と共に皆様にお届けしているニュースです。なお、手配りのためにタイムリーにお届けできない場合がありますがご了承下さい。バックナンバーはホームページで見ることができます。ご希望の場合はお届けします。